

BRCAの遺伝学的検査費用について

NO	質問内容	回答
1	BRCAの遺伝学的検査実施日時点は69歳だったが、申請日においては70歳である場合、申請できますか。	BRCAの遺伝学的検査実施日時点における年齢が69歳以下であるため、申請可能です。
2	BRCA以外の遺伝学的検査は対象となりますか。	厚生労働省から保険医療機関の指定を受け、施設基準の届出において「BRCA1/2遺伝子検査」及び「遺伝カウンセリング加算」の届出がある医療機関で検査を実施した、BRCA1/2遺伝子検査・BRCA1/2遺伝子シングルサイト検査・遺伝性腫瘍の原因遺伝子を探るための多遺伝子パネル検査以外の検査は対象外です。
3	令和5年度にBRCAの遺伝学的検査を受けました。申請できますか。	本助成は令和6年4月1日以降に実施したBRCAの遺伝学的検査を対象とするため、令和5年度に受けた検査は対象外です。
4	BRCAの遺伝学的検査の結果、陰性だった場合も助成申請できますか。	第1度近親者がHBOCのため遺伝カウンセリングを受け、BRCAの遺伝学的検査を受けた場合、結果が陰性であっても助成の対象となります。
5	遺伝カウンセリングはきょうだいと一緒に受け、きょうだいが遺伝カウンセリング料金を支払いました。自分の検査料だけ支払った場合も助成の対象となりますか。	本助成は、BRCAの遺伝学的検査を受けるにあたり遺伝カウンセリングを受けることを必須としています。遺伝カウンセリングを受けたことを証するため、遺伝性乳がん卵巣がん症候群(HBOC)に関する遺伝カウンセリング結果報告(第2号様式)を提出してください。第2号様式作成料は助成対象です。